

(平成24年8月分)

種 類	市況の概況
生 鮮 魚	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、はも（近）、まだい（養成）などの入荷減少により7%下回った。また、前月と比べると、たら、するめいかなどが入荷減少により5%下回った。</p> <p>一方価格面においては、前年同月と比べると、まだい（養成）、はも（近）の値上がりなどがあったものの、はまち（天然）、さけの値下がりなどにより、平均単価は前年同月並みとなった。また、前月と比べると、びんちょう、するめいかの値上がりなどがあったものの、はまち（天然）、まだい（養成）の値下がりなどにより、平均単価は前月並みとなった。</p>
冷 凍 魚	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、冷さけなどの入荷増量があったものの、冷さわら、冷えびなどの入荷減少により前年同月並みとなった。また、前月と比べると、冷さけ、冷さわらなどの入荷増量により15%上回った。</p> <p>一方価格面では、前年同月と比べると、冷さけの値下がりなどにより、平均単価は27%下回った。また、前月と比べると、冷さけ、冷えびの値下がりなどにより、平均単価は5%下回った。</p>
加 工 水 産 物	<p>総入荷量は、前年同月と比べると、塩さば、ちりめんなどの入荷減少により9%下回った。また、前月と比べると、塩紅さけ、塩さんまなどの入荷増量があったものの、ちりめん、すけそうこなどの入荷減少により、前月並みとなった。</p> <p>一方価格面では前年同月と比べると、塩さば、ちりめんの値上がりなどがあったものの、塩さんま、塩銀さけの値下がりなどにより、平均単価は前年同月並みとなった。また、前月と比べると、ちりめんの値下がりなどにより、平均単価は6%下回った。</p>

※生鮮魚：鮮魚，貝類，淡水魚

※冷凍魚：冷凍魚（鯨肉を除く）

品目	市況の概要
鮮魚 ま あ じ	静岡，愛媛で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量は前年同月と比べ28%上回ったため，価格は22%下回った。
ま い わ し	石川，三重で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ40%下回ったため，価格は32%上回った。
さ ば	青森，石川で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ37%下回ったが，需要の伸びが見られなかったため，価格は前年同月並みとなった。
す る め い か	青森，北海道で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ7%上回ったため，価格は15%下回った。
太 物	総入荷量は，前年同月と比べ6%下回ったが，需要の伸びが見られなかったため，価格は前年同月並みとなった。
は も (近)	徳島，愛媛で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ17%下回ったため，価格は22%上回った。
か ま す	長崎で水揚げされたもの主体の入荷で，入荷量が前年同月と比べ30%下回ったため，価格は3%上回った。

品目	市況の概要
冷凍魚 冷さば	入荷量は前年同月と比べ13%下回ったため、価格は4%上回った。
冷するめいか	入荷量は前年同月と比べ22%上回ったが、需要の伸びが見られなかったため、価格は前年同月並みとなった。
加工水産物 塩さけ	入荷量が前年同月と比べ14%下回ったが、単価安の塩銀さけが増加したため、価格は20%下回った。
塩ます	入荷量が前年同月と比べ22%上回ったため、価格は12%下回った。